

2020年12月3日

神戸改革派神学校 第3学期開講講演会

御 案 内

教会の頭なる主イエス・キリストの御名を賛美いたします。

本校は来学期も公開開講講演会をもって始業いたします。是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。(なお、今回の講演会も前学期同様、オンラインでのライブ映像をチャペルに映すかたちで行います)。

記

＜日時＞ 2021年1月5日（火）午後1時30分～3時30分

＜場 所＞ 本校チャペル

《主 題》「イエスの宣教における神の国と教会
—神の国の視座から教会を問う—」

《講 師》 坂尾連太郎先生(本校講師、南与力町教会牧師)

(講演主旨)

本講演の目的はイエスが宣べ伝えた「神の国」との関わりの中で「教会とは何か、どうあるべきか」を問うことです。イエスの宣教の中心であった「神の国」との関わりの中でこそ教会の本質や使命が明らかになると考えるからです。しかしそのためには「神の国とは何か」をまず問わなくてはなりません。それは新約聖書学の分野で様々に議論され続けてきたテーマです。最近では紀元1世紀のユダヤ教の文脈における史的イエス研究が進められています。それらの研究成果を踏まえつつ、神の国と教会との関係について考えたいと思います。

(講師プロフィール)

1988年大阪府吹田市生まれ。千里摂理教会で幼児洗礼、信仰告白。2010年大阪大学工学部卒業後、神戸改革派神学校に入学。2013年南与力町教会に赴任。2019年より神戸改革派神学校非常勤講師（新約緒論）。

神 戸 改 革 派 神 学 校

TEL 078-952-2266 FAX 078-952-2165

e-mail: rcj-kobe2266@nifty.com